



おぎの

稔 みのる 通信

2018.
vol.3

大田区議会議員

プロフィール NPOにて障害者支援の現場に立ち、東京都議会議員やながせ裕文秘書を経て、2015年4月に初当選。1985年11月群馬県生まれ33歳
下丸子4丁目町会役員(防犯部) 今泉自治会 会員 武蔵新田商店会 会員
矢口消防団5分団所属 たちあがれ・維新・無印の会 趣味:卓球



発行:たちあがれ・維新・無印の会
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-13-14
大田区役所 10階 会派控室

無印の会 レポート

～政策と活動を紹介します～

～ ごあいさつ ～

2018年も大変お世話になりました。この間、地域をお騒がせし、またご心配をおかけしてしまい誠に申し訳ございませんでした。改めるべき事は改め、引き続き、皆様から頂いた区議会議員としての残りの任期を全うするために全力で活動をしていく所存です。今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。

区長に予算要望をしました!

今年度も、会派として松原区長に予算要望をしました。私が要望した内容は下記のとおりです。

自殺対策

自死遺族支援の為に葬組みの設置
自殺対策の為にインターネット対策の早期取り組みの実現

教育・子育て

学校給食の公会計化、自治体業務への移行の早期実現
区立保育園での保護者の保育園のオムツ持ち帰りの廃止

地域

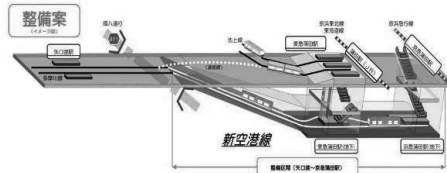
飼い主のいない猫対策(地域猫対策)の予算化

産業

羽田空港跡地第一ゾーンに大田区の活性化と国際交流を促進するための、国内外の企業やクリエイター・学生等の交流拠点を整備

新空港線(蒲蒲線)について

総工費1260億円と試算される新空港線(蒲蒲線)。東急線沿線に住む議員として、課題を何度も指摘してきました。新空港線は以前の計画と違い、東急線は蒲田駅で多摩川線、池上線のホームが分離、京急蒲田駅でも空港直通ではなく地下から地上への電車の乗り換えとなります。この計画、特に多摩川線沿線に住む区民の方にとって、本当に便利になるのでしょうか? 現在、区は積立金も既に約50億円積み立ててますが、区民の生活への影響などもしっかりと検証していきます。



区議会で取り組んできた事の「成果」について

2015年の当選後、議会で取り上げてきたテーマのうち、実現した事の一部です。私だけの実績ではなく、他の会派の皆様、区役所の皆様の尽力もあっての事ですが、着実に皆様との約束を果たしております。

避難所への携帯電話充電器の配置

(2016年9月質問→実現)

携帯・スマホが当たり前になった昨今、避難所の運営、早期に連絡を取り、混乱を回避する為には必要不可欠であると指摘・実現しました。

大田区独自の奨学金の大学通信課程、専門学校進学者への拡大

(2015年10月質問→実施 2016年4月)

今までは奨学金の貸し付けを受けられなかった専攻科、通信教育の学生が大田区の奨学金を借りる事が出来るようになりました。また、連帯保証人条項も改正、保証人が23区に住んでいる必要がなくなりました。

大型マンションの防災倉庫設置の義務化

(2015年6月質問→実施 2017年4月)

東京都のマンション実態調査によれば、大田区は賃貸、分譲ともに、世田谷区に続いて23区内で2番目にマンションの数の多い区となっております。昨今の異常気象や災害を見てもわかるように、マンションに即した防災対策は必要不可欠であり、提案をしました。開発指導要綱の改正により、今後、開発事業者がマンションを建設する際、『50戸以上の住居を有する集団住宅について、4を超えない階ごとに防災備蓄倉庫を設置すること』が義務となります。(※この調査はマンションの定義が3階建てで2戸以上となっておりますので、小規模なマンションも含んでおります)

当選以来、議会で提案をしてきた地域猫（飼い主のいない猫）対策について、先日の決算特別委員会で改めて指摘。実現に向けての進捗を確認しました。対策の必要な地域に必要な支援が届くよう、制度化にむけて取り組んでいきます。

※ 地域猫対策とは、飼い主のいない猫問題を地域の合意のもとに、地域に暮らす方々が力を合わせて取り組む地域の環境改善活動であり、具体的には猫に去勢・不妊手術を行う事により、望まない猫の繁殖を制限する事や、えさやりとふん尿の適切な管理及び周辺の清掃を行う事によって猫による被害を少なくしていきます。

自身も自死遺族の一人として、毎回のように議会で取り上げてきました。自殺対策について他区の先進的事例の導入（若い人向けのインターネットを使った啓発活動）、自殺をした家族を持つ自死遺族の方に向けた支援制度の具体化、大田区のゲートキーパー研修※の区民参加の拡大、区職員の履修率の低さと履修強化を提案しました。

※自殺対策におけるゲートキーパーとは、「地域や職場、教育、その他様々な分野において、身近な人の自殺のサインに気づき、その人の話を受け止め、必要に応じて専門相談機関につなぐなどの役割が期待される人」のことで。

区政報告会も開催しております。
お気軽にお問い合わせください。

質疑の解説など詳しい説明はHPで行っています⇒

おぎの稔 事務所

連絡先 〒146-0093 大田区矢口2-11-26 北嶋ビル1F
TEL: 03-5741-1101 携帯: 090-9232-2059
FAX: 03-6740-2013 【メール: info@ogino.link】
会派連絡先 〒144-0052 大田区蒲田5-13-14 大田区役所10階
たちあがれ・維新・無印の会 TEL: 03-5744-1718

ホームページ ▶ <http://www.ogino.link> ブログ・政策マンガ連載中!



おぎの稔 検索

会派を代表し、質問に立ちました。

大田区議会第二回定例会で、会派を代表して質問に立ちました。内容は下記のとおりになります。詳細はHPでも公開しております。

- ① 区民の共有財産でもある公文書の管理について、将来的な公文書管理条例策定を目指し、書類の管理、廃棄、保管体制を検討について
- ② IT環境の整備として、区としての新たな情報化計画、ビジョンを策定の是非について
- ③ 目先のスピードアップ 業務負担の軽減と言っただけでない将来的な大田区の行政運営能力の強化や、より注力が必要になってくる多様化、多層化する福祉、教育分野への対応力強化も踏まえた区職員のIT利用環境改善について
- ④ 区立保育園での使用済みオムツ持ち帰りの廃止について
- ⑤ 大田区多文化共生推進プランが改定について
- ⑥ 特殊詐欺対策強化について
- ⑦ 児童虐待防止対策強化について
- ⑧ 部活動での問題防止のための相談強化について
- ⑨ 精神、心のバリアフリーの促進などを含めた、精神障がい者の支援や啓発強化について
- ⑩ 自殺対策について
- ⑪ ペットサービスなどを始めとした、混合介護について
- ⑫ 蒲蒲線（新空港線）について

公務員給与据え置きと区長の多選自粛条例廃止について

松原大田区長から、ご自身が平成19年に制定した、区長の多選自粛条例（区長の任期を最大で3期12年までとしたもの）を廃止する条例が提出されました。ご自身で3期までと定めた条例を廃止、4期目を目指すそうです。

また、大田区の公務員給与が、人事院からの引き下げ勧告を無視し、据え置きがきまりました。過去、4年連続で人事院の勧告に従い、公務員の給与を上昇、連動し議員の給与も上がってきたのですが（当選後毎年反対してきました。）、引き下げについては勧告を無視。筋が通らないようにも思えます。皆様、如何お考えですか？

特殊詐欺対策、犯罪被害者支援について

犯罪の生まれる過程やその経緯、その後を知るため、多摩少年院、関東医療少年院、八王子鑑別所の視察に行ってきました。

また、大田区でも、今年度3億円近い被害を出している特殊詐欺対策について、警察や他区の事例の視察を行っております。議会での提案に活かせるよう調査・行動していきます。



妊産婦の歯科検診の充実について

区内在住者が妊娠中に一回受診できる「妊婦歯科健康診査」の受診者は、昨年度の妊娠届出数は6751名（大田区在住以外の方も含まれる）、仮に計算をすると割合は28%。まだまだ啓発、利用促進の余地があり、啓発強化が必要です。

また産婦さんは24時間体制で子育てに臨まなければならないため、なかなか子供から離れることができないため、医療やケアを受けに行く事が難しいので在宅で受けられる支援の形の充実が重要であると訴えました。